大分工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	経営デザイン
科目基礎情報					
科目番号	R02AC2006		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	専攻科共通専門科目		対象学年	専2	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	未定 / (K-SEC:KIPS演習教材)				
担当教員	樋口 勇夫,板倉 理友				
到達目標					
1. 経営の組織構造、組織形態について理解できる。 2. 経営戦略の意義、内容について理解できる。 3. 人的資源管理、生産管理、営業管理、財務管理等の管理について、それぞれの内容及びそれらの重要性について理解できる。 4. 企業にとってのマーケティングの重要性、新しいマーケティングの本質等について理解できる。 5. 確率分布のベイズ推定によりリスクの推定ができる。 6. 簡単な事例について、リスク関数を用いた意思決定ができる。					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
経営の組織構造、組織形態、経営戦略		経営の組織構造、組織形態、経営戦略の意義、内容について十分に理解できる	経営の組織構造、組織形態、経営戦略の意義、内容についてある程度理解できる	経営の組織構造、組織形態、経営戦略の意義、内容について理解できない	
人的資源管理、生産管理、営業管理、財務管理等の管理		人的資源管理、生産管理、営業管理、財務管理等の管理について、それぞれの内容及びそれらの重要性について十分に理解できる	人的資源管理、生産管理、営業管理、財務管理等の管理について、それぞれの内容及びそれらの重要性についてある程度理解できる	人的資源管理、生産管理、営業管理、財務管理等の管理について、それぞれの内容及びそれらの重要性について理解できない	
マーケティング		企業にとってのマーケティングの重要性、新しいマーケティングの本質等について十分に理解できる	企業にとってのマーケティングの重要性、新しいマーケティングの本質等についてある程度理解できる	企業にとってのマーケティングの重要性、新しいマーケティングの本質等について理解できない	
リスクの推定と意思決定		確率分布のベイズ推定によりリスクの推定ができ、リスク関数を用いた意思決定ができる	確率分布のベイズ推定によりリスクの推定ができる	リスクの推定ができない	
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育目標 (A1) JABEE 1(2)(a)					
教育方法等					
概要	授業の概要：前半の8回を経営学の概説とし、後半の5回を経営のための統計入門とする。経営学の概説では経営学についての基礎的事項を広く学ぶ、経営のための統計入門では、確率・統計の知識を発展して、リスクの考え方とそれに基づく意思決定について学ぶ。 関連科目：経済学概説、農学概論、応用数学Ⅰ、つながり工学				
授業の進め方・方法	総合評価60点以上を合格とする。 再試験は実施しない				
注意点					
評価					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	経営学とは何か	経営学とはどのようなものなのか、その対象や特徴について学ぶとともに、何のために経営学を学ぶのか、その必要性についても昨今の情勢を踏まえて理解できる。	
		2週	経営組織	どのような条件があれば組織といえるのか、まず組織の定義を行い、その上で、組織そのものを対象とする学問である組織論について理解できる。	
		3週	人的資源管理	会社にとって欠かせないのは人である。人は人材、すなわち人的資源であり、人的資源をどのように運営・管理していけばよいか理解できる。	
		4週	経営戦略	経営戦略論は、組織論と並んで、経営学の重要な位置づけを占めており、ここでは経営戦略とは何か、経営戦略の役割や内容、あるいは経営戦略の立案方法等について理解できる。	
		5週	生産管理	製品を生産・販売する企業にとって、製品の製造過程を上手に管理することは重要であり、必要とされる品質の製品を必要とされる時期に、必要とされる量を、できるだけ低コストでいかに効率的に生産するかについて理解する。	
		6週	マーケティング	マーケティング活動の成否によって、企業の売上げを直接的に左右されるので、企業経営にとっては重要な分野である。マーケティングの内容、仕方等々について理解する。	
		7週	営業管理	営業活動は、企業活動の基本であり、ほとんどの企業は営業部門を持っている。この営業部門の営業活動を、できるだけ客観的に、また効率的に管理するにはどうすればよいか理解する。	

2ndQ	8週	財務管理	財務管理は、企業の経営活動に必要な資金の流れを管理するもので、企業の発展にとって欠かせないのが資金調達である。この資金調度をいかに効率的に行って、資金運用をしていくのか等について理解する。
	9週	経営のための統計入門—確率分布と期待値	経営のための統計の入門として、確率変数、確率分布と期待値について復習し、理解する。
	10週	損失とリスク	確率的に起こる事象に対して損失関数を定義することによって、全体のリスクを損失関数の期待値としてとらえる考え方を理解する。
	11週	ベイズ統計	不確定要素が多い状態で少ないデータから未来を予測するベイズ統計の基本的な考え方を理解する。ベイズ統計では情報の不足を補うために主観的に事前確率を定めることが多いが、そのことによる注意点、問題点を理解する。
	12週	確率分布のベイズ推定	確率分布についてのベイズ推定を行い、それに基づいた意思決定を簡単な事例で実践できる。
	13週	演習	情報インシデントに対するリスクマネジメントについてKIPS教材を用いた演習を行う。(K-SEC:KIPS演習)
	14週	前期末試験	
	15週	前期末試験の解答と解説	
16週			

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
			試験	合計	
総合評価割合			100	100	
基礎的能力			100	100	